

令和元年11月20日羽曳野市立白鳥小学校でFC大阪によるプログラム（サッカー教室）を活用したおおさか元気広場が開催されました。

今回は、1～5年生の児童34名と16名の地域の方が参加しました。

たくさんの地域の方に見守られ

講師の自己紹介と体操が終わったあとは、準備運動として、全員で鬼ごっこをしました。はじめは、広いコートを使って鬼ごっこをしますが、だんだん逃げられるエリアを狭めていき、緊張感を高め、運動量を増やしていきます。子どもたちは地域の方々が見守る中楽しく活動していました。

鬼ごっこで体を動かしたあとは4チームに分かれてパス練習とドリブル練習を行います。初めてサッカーをする子どもでも楽しめるように丁寧に教えてもらえました。



選手とドリブル競争をする場面もあり、子どもたちから自然と「がんばれ」の声が上がっていました。



選手に挑戦！！

プログラムの後半は2チームに分かれ、FC大阪の選手4人对小学生の試合です。ゴールを決めるたびに、子どもたちから歓声が上がっていました。



地域の方が見守る中、熱戦が繰り広げられ、気が付けばあっという間に60分が経っていました。子どもたちから「もっとやりたい」という声が聞こえてきました。

活動が終わったあとも、楽しく活動できた子どもたちは、選手の周りに集まり握手をしていました。

